

市民と議会の対話集会アンケートの意見

H28.11 月開催

坂本会場

- 質問・要望が多岐に渡っており、焦点を絞って対話集会をしてはどうか。
- リニアに関連した事業が多岐に渡っています（土地区画整理・都市間連絡道路・濃飛横断道路等々）。新しくなる・便利になるのは大変いい事ですが、それらの事業に関連した工事に関する内容が全く見えてきません。いつから・どんな期間で・どんな工事を行うのか・工事車両はどの道路を使用するのか等が知りたいです。（学童を守るため・高齢者を守るため・騒音、ほこり、振動対応のため）
- 空き家対策について、市内で多くの空き家があると思っています。管理されている物件に対して問題はないと思いますが、放棄状況の物に対しての対策はないものか。法的な制約はあると思いますが、解決方法をお尋ねしたいと思います。
- リニア新幹線の現状は。
- リニアが中津川市へ来ることは、非常にプラスになると思います。しかし、これをうまく活用した町づくりをしなかったら意味がありません。駅前開発は、特に力を入れることをお願いしたい。
- 昨年より意見交換が出来たと思います。
- 質問に対して、なかなか確かな返事（もどかしい返答で）が少なかった様な気が致します。それは、立場の違い（行政と住民とか予算の多い、少ない等）でむずかしい事があります。しかし、少しでも前に進めるべく明るい希望を持てる様に頑張ってください様をお願いします。
- 9時まで延長して、もう少し内容を濃くした方がよい。
- 報告の中身がない。HPもやっていない人も多いので、もう少し公開方法を検討して頂けないですか。
- 時間が少ない。
- 回答が具体的でなく、もう少しわかりやすく。
- 重大なテーマに対して、議員がまとまって行政と一緒に地元の対策を行い、計画した事項を進めるように。
- 先日、バロー前の通りの横断歩道で事故があり、通学路に使っているため、何らかの対策をしてほしい。
- 市の執行部へ要望すべき事の発言が多くありました。市議会への要望・意見や提案がもっと出されると良かったと思います。
- 市長・市議会議員は、リニア駅（坂本駅）周辺の市民の話を聞いているのですか。
- 議員の方は、地域の代表者になって住民の意見を常に取り上げてほしい。
- 人口（若者）が増える取組みをして頂きたい。
- 市の行政と市議会の役割分担が、市民の一人として理解できないところがある。今後、機会があったら説明していただけたらいい。

市民と議会の対話集会アンケートの意見

H28.11 月開催

- 坂下病院は、委員会の決定で良い。医師は確保不可、赤字はこれ以上出さない。診療所と老健施設で運営する。
- 議員の行政視察は廃止し、役所の担当者が視察した方が良いアイデアが出る。30～40代の人材を活用するように。
- 坂本地区に健康施設を造ってほしい。福岡にあるが、坂本にはない。
- 内容の説明が足りない。
- 各案件について、議員・議会としての視点で分析・評価・理念等を聞きたいと思います。現状については、概ね分かっており、その意味で表面的になってしまった様を感じる。
- 火葬場要望の話がありましたが、この火葬場は早く造ってほしいです。今、火葬するのは恵那市の火葬場に行く家が多いと聞きます。
- 今後、医療・福祉について重要課題として取り組んでもらいたいと思います。
- 汚泥処理対策・図書館・火葬場など青山市長になってから、何一つとして出来ていない。更に坂下病院の問題なども負の話ばかりです。また、下水道も完備できていない坂本にリニア駅が出来たら日本中に笑われるでしょう。一つ一つの事を確実に実現できる様に努力されたい。市長の動きが鈍いと思っています。
- 区長と議員の対話集会を年数回行うと良いのでは。
- 政策立案と審議が市議会の役割であるが、市当局が決定において遅すぎる。この問題を市議会として促進させることを要望する。

山口会場

- 今回のような対話集会があれば良いと思います。
- 行政と地元の溝を少しでも埋める取組みが必要であり、動かす力をつける必要性を感じた。
- 回数を増やして下さい。市長と議会の関係がはっきりしない。
- 市政懇談会の対応を再考してイケたら良い。
- 市政懇談会と違い、話しが出来てよかった。
- 参加人数が少ないのが気になる。
- わかりやすい言葉で話して頂いてよかった。
- 市議会は、市民の悲願又は困難な事業(定住対策、芸術文化、特に前田青邨記念館、火葬場)について実現すべく、もっと積極的に取り組んで頂きたいと思います。

福岡会場

- 土地開発行為の場合、民・民での話し合いは地元が対応できない事が多いと思われるので、各種の対応マニュアルについて指導する事を検討したらどうか。

市民と議会の対話集会アンケートの意見

H28.11 月開催

- 市民の生の声を、対話という形で行政への要望につなげていただける機会をありがとうございました。
- 今までより一方通行の対話でなく、議員の意見が聞けてよかった。
- 市としての高齢者の集まり（高齢者サロン）について、民間任せでなく、市としての対策を議員も一緒になって確立して行ってほしいと思います。ますます高齢者が増えていっているのです。
- 年に2回くらい対話集会を聞いて、お話しの内容を説明していただくと助かります。

加子母会場

- せっかくの対話集会なら、もっといろいろな分野の方たちに声を掛けたらどうか。
- 報告は、いろいろ聞けて良かった。
- 一つの方法として、テーマごとに分科会に分け、希望する分科会に参加し、最後に全体会でとりまとめ、結果等はHPも活用する。そうすれば、細かい声や本音が聞けるのではないかと思います。
- 具体的なやりとりと議員の考え方の表明を望む。
- もう少し時間をかけて行ってほしい。
- 形式的で、具体的に何も進まない感じがする。

蛭川会場

- 議員の今後の健闘を期待する。
- がんばって下さい。
- 火葬場に反対する原因は何でしょうか。煙や黒塗りの車がよく通るなど、よくわかりませんが、ここは、火葬ではなく冷凍葬を検討してほしいです。スウェーデンや韓国では、すでに国を挙げて始まっています。死体をフリーズドライ化し、山でも海でも自然に還元でき、骨は一切残りません。リニア駅近くに施設を建設し、リニアで遺体を運んで中津川市で液体チッソによる冷凍葬すれば市の一大収入源になります。中央物産のようなグローバル企業に協力してもらい、早急に調査を始めてはいかがでしょうか。
- みなさんの質問で、子どもに対するものがなかったのが残念でした。給食の砂糖の大量使用（毎日何かで使用されている）と乳酸品に偏った献立を何とかしてください。子供たちは、仔牛ではありません。毎日牛乳を飲ますのは止めてください。糖尿病・虫歯の原因となる砂糖を極力使わない献立を考えてください。
- 議員さんは、情報不足と思いました。蛭川火葬場の解体跡地は、どうなるのか（所有権等）。アピタの今後について、中はそのままバローが引き継ぎ運営するのが決まっているはず。

市民と議会の対話集会アンケートの意見

H28.11 月開催

- 合併後は、議会が住民より遠くなったので、このような集会が開催されることは、いいことだと思います。今後も、積極的に進めて頂きたい。
- 議員提案として種々の意見をまとめて、実現できるように努力してほしい。
- 具体的な解答は、むずかしいので前もって質問事項を全部でなくてもいいので、文書等で聞いたらどうか。
- 対話集会を、また行ってください。
- 議会としての政策論、現在取り組んでいる事業の内容をもっと掘り下げて検討すべきでは。
- 葬儀場も議会で場所ぐらい決めて下さい。
- はじめて参加しましたが、女性が少ないのには驚きました。夜ではなく、もっと若い人や女性もたくさん参加でき、市政の事に関心を持てるような企画ができれば良いと感じました。もう少し身近な事で話ができるようになればと思います。
- 議会がもっと力を持ってください。
- 何もしていないことがよくわかった。

文化会館会場

- ご苦勞様でした。
- 各議員は、説明をもっと簡潔に。
- アピタからバローへの本契約の進行状況は。
- 市内には民間病院があるので市民病院は小さくして、坂下方面は民間病院がないから坂下病院は今まで通りにして残す。市民病院は、人の接し方が悪いので、もう少し考えてくれ。
- 評価するが、もう少し具体的内容にしてほしい。中心市街地の活性化方策などは是非検討してください。
- とても良い取組みであり、今後も継続していただきたい。
- 若い人の参加が増える取組みを行ってほしい。
- 対話の質の向上を望む。
- 現在、71歳です。火葬場が古くなって手狭になっています。早くしないと新しい斎場に入れません。なるべく早く建設してください。
- 中津川市の規模で、議会（議員）の活動目的は市民のためとするならば、何故会派が必要なのか。会派が必要ならば、一人会派の議員さんなどは、その成果が出せるのか、活動が不利にならないか。会派なんて本当に必要なのかと思います。
- はじめての参加でしたが、活発な意見交換がされて評価できる。今後は、高齢者対策等の具体的な報告があるといい。
- 検討途中の内容が多いため、経過を注視していきたい。

市民と議会の対話集会アンケートの意見

H28.11 月開催

- 中津川市公立病院について、市議会議員の皆さんも生命の長寿を願う市民と同じである。積極的に市民の声と議会に提言を願いたい。
- 旧市街地の観光地の精査をお願いしたい。
- 中津川市議会での政務活動費について、TV報道されているような不正はないであろうと感じました。
- 坂下病院問題は少し難しい。医師不足（愛知医大）については、中途半端な大きさの市町村が抱える共通問題であり、市内高校から医大希望者へ補助などして、長いスパンで考えないと困難では。
- 病院問題については、もう少し整理する事（市民病院の位置付けと医師確保に至る経過、インターン渡の廃止）が市民に安心と納得が得られるのでは。
- 説明は要点をまとめてほしい。
- 対話内容レベルを検討してほしい。

川上会場

- 地域性もあり、病院に関する内容ばかりとなってしまったが、これも良いと思う。
- テーマ性を持った集会を今後も計画されたい。
- 住民にとっては命に関わる病院は、とても大切なものです。坂下病院を現行のまま存続してほしいです。現在、午後とか夜とか休診の時間が多くあり、とても困っています。税金は、病院のために使ってほしいです。議員には住民の立場で行動してほしい。
- 住民の側に立った活動をお願いします。
- 坂下病院を現状のまま行ける対策と市行政が行う事のチェック機能を。医師他の人事異動チェックを。
- 質問がなくなるまで納得のいく時間で行ってほしい。
- 国保病院に対する国の補助金はいくらか、それを差し引いても6億円の赤字なのかをはっきり出してほしい。
- 医師確保の件ばかりで逃げているように思います。私たちの声、本当に聞いて下さる気持ちでしょうか。議員さんは先生と呼ばれているんですね。先生方達、もっと先生らしく動いて頂きたいと思います。
- 医師不足で逃げている様にしか思えません。議員さんには、私たちの気持ちをわかって下さい。
- 市民の意見に対して、議員は行政寄りと感じた。もう少し市民側に立ってほしい。
- 市民病院から医師を派遣していただきたい。
- やさか地域対象ということで、坂下病院問題に多くの時間がとられ、身近さが伝わりましたが、他の問題にも触れられるような進捗がほしかった。
- 議員間の意見がバラバラで方向性が出ない。
- 病院特別委員会の進捗をもっと把握して、市長・議会で変化をもたらして下さい。

市民と議会の対話集会アンケートの意見

H28.11 月開催

- 坂下病院を現状のまま続けて下さい。医師不足は、行政の責任であり住民のせいにしてしないで、病院事業部は医師確保の部署を作って責任を全うして下さい。
- 病院を考える会の方ばかりの意見であった。その他の事が質問できない様子であった。
- 医師確保に現実的対策を。
- 中津川北部で、こういう（病院問題）結果になる事はわかっている話ばかり。時間も短い話の中身もない・何にも答えられないでは集めて話しをする価値もない。
- 議員個人個人の考えがある事がわかった。本当に心から住民側の立場で考えてほしいです。
- 住民を大切にしたい市政を是非よろしく願います。
- 議員の方々は、真剣に医師確保に取り組んでほしい。行政は、バランスも大切と言われますが、住民の命があつての行政ではないですか。住民が健康第一で暮らせて、市が成り立つのではないのでしょうか。そのために坂下病院を絶対に確保してほしい。
- 病院問題に絞つての内容で深い議論になったと思います。対立するのではなく、より良い知恵を出し合うという方向が見えました。是非、今後も議員の方々、共に頑張ってください。
- 病院問題を急ぎ過ぎるな。
- 議題が病院問題中心となりましたが、大変良かった。このテーマだけで年明け頃、再度実施してはどうでしょうか。
- 坂下病院の問題は、小さな器の中をグルグル回っているだけである。もっと基本的に経営を考えて行動すべきである。
- 地区住民の目線で住民ファーストで行動してほしい。他の意見が出しづらい雰囲気でした。
- 今回、坂下病院のことについて議員さんの話を聞かせてもらい、やはり財政・医師確保ということが出されました。しかし、地域の方たちの暑い声・思いを代弁して下さるのが議員さんの仕事で、大切な架け橋という役割だと思います。医師確保も専門的に動ける部署を設置してもらい、みんなが一つになって向かっていくという意気込みで簡単に結論を出さないでほしいです。地域医療を広げていけるように、大切な地域を残していけるように、よろしく願います。
- 病院以外の議題も上げるよう仕切ってほしかった。
- 私の伝達力不足とは思いますが、投げたボールが返ってこない様な答えに感じました。努力すべき事、取り入れてほしい事、皆様が出した声を的確に聞き、それに応えていただきたい。恵北も旧市内も一緒になった中津川市です。私達一人一人も大切にしたい市政の運営チェックを今後ともよろしく願ひ致します。
- 坂下病院は現状で。

市民と議会の対話集会アンケートの意見

H28.11 月開催

- ごみの有料化という記事を議会だよりで見ましたが、ごみの量が多いのは野焼きが少ないのかなと思われます。また、地元のごみステーションで見るとごみの出し方はあまり感心しません。再利用できるものは、もっとしっかり浸透させるべきだと思います。
- 活動の報告・説明は、簡略的確で良かった。したがって、意見交換の時間がとれたと思います。昨年と違って、病院問題のみでしたが仕方ないものです。
- 坂下病院の問題を一部の住民の問題とせず、市民全体のこととして考えていける様に住民代表の議員さんが全力で住民の命を守って下さい。
- 今後も行ってほしい。また、回数も増やしてほしい。

苗木会場

- 行政の質問があり、それに対する説明がわかりにくかった。
- 活動報告は、わかりにくい。
- 半期ごとに開催し、参加者が意見・案を発表しやすいムードづくりを更に進化させて下さい。
- 議員の方々と直接対話できる機会をいただき、ありがとうございました。初の参加で何か一言でも手を挙げたところでしたが、次回は、しっかり学んで来たいと思いました。幅のある年代の参加ができるの良いです。
- 机をなくして、椅子だけで車座のような形で行うともっと対話ができるのではないかと思います。

阿木会場

- 阿木地区では宅地が全くない。農地の転用は、農地法で規制されていて難しいところであるが、田舎に家を建てたい人があっても宅地がない。定住者を増やし、田舎の人口を増やすために、農地法の改正等を含め対策が必要だ。
- 事前に、およその対話内容について考える時間が必要と感じた。
- 地域課題を中心に集会をするには、説明の時間を短くし、対話の時間を長く取ったらどうか。
- 発言しやすい環境づくりが必要ではないか。
- 阿木公民館建設の報告がもっとほしかった。規模は今より狭いのは困る。
- 良い集会でした。
- 結論の無い話ばかりでモヤモヤしてます。
- 「検討します」「要望」「よろしく願います」、どこの議会も同じ。市議会のアピール運動にしか思えない。
- リニアと阿木。JRも県も阿木の眼中なし。
- 委員会の内容が薄い報告になっている様に思った。

—完—